



——  
バツハとの対話  
——

Bach Matinee  
in Barocksaal

J.S. バツハ

Johann Sebastian Bach

ヴァイオリンソナタ  
全6曲

6 Sonaten für Violine und  
obligates Cembalo

ト長調 / G-Dur BWV 1019

ロ短調 / h-moll BWV 1014

イ長調 / A-Dur BWV 1015

ハ短調 / c-moll BWV 1017

へ短調 / f-moll BWV 1018

ホ長調 / E-Dur BWV 1016



岸邊百百雄 Momoo Kishibe / Violin

桐朋学園を経て、ウィーン国立音楽大学卒。篠崎弘嗣、A.モギレフスキー、J.イスナール、F.サモヒル各氏に師事。東京フィルハーモニー交響楽団、東京ソリスト、ロッテルダムフィルハーモニー交響楽団、九州交響楽団のコンサートマスターを歴任。福岡モーツァルトアンサンブル、岸邊百百雄弦楽四重奏団を結成し、活発な室内楽活動を行う。京都市立芸術大学名誉教授、相愛大学客員教授。京都市文化功労者。



上野 真 Makoto Ueno / Piano

カーティス音楽院にてJ.ボレット、G.グラフマン両氏に師事。その後モーツァルトウムにてH.ライグラー氏に師事。メリーランド(1985)、ジュネーヴ(1988)、オルレアン20世紀(2002)、リヒテル(2005)等の国際コンクールで入賞。2005年には京都市芸術新人賞、青山バロックザール賞を受賞。CD録音には「リスト・超絶技巧練習曲全曲とトランスクリプション」(2004)、「3つのモダン・タイムズ・ドビュッシー、バルトーク&ストラヴィンスキー」(2006)、「ヘンレ版によるソナチネ・アルバム第2巻・古典」(2010)、「歴史的楽器2台によるベートーヴェン中期2大ソナタ&幻想曲」(2011)等がある。近年は、ロシア、ラトヴィア、ノルウェー、フランス、オーストリア、メキシコ、トルコなどでソロ・リサイタルや協奏曲の演奏会を行っている。現在京都市立芸術大学にて後進の指導にもあたっている。



2011  
**11.20** | 日 |  
16:00開演 (15:30開場)

Barocksaal  
バロックザール

京都 青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall

◆入場料 / ¥3,000 (全席自由) ※未就学児の入場はご遠慮ください

◆チケット販売 / 青山音楽記念館 ☎075-393-0011

チケットぴあ ☎0570-02-9999 (Pコード 147-341)

※セブンイレブン、サークルK、サンクスでも購入可

◆お問合せ / 青山音楽記念館 ☎075-393-0011 〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

